

原稿査読規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、一般社団法人長崎県作業療法士会（以下「本会」とする）が発刊する機関誌「長崎作業療法研究」（以下「機関誌」とする）掲載論文及び、長崎県作業療法学会（以下「学会」とする）発表演題の水準を高めるため、査読及び査読委員に関して定めるものである。

(査読委員)

第2条 機関誌及び学会への投稿原稿に対する査読を行うため、学術局内に査読委員を置く。

2. 査読委員は、学術局長が推薦し、会長が任命する。
3. 学術局長、部長及び副部長、学術局員は、査読委員を兼務することができる。
4. 査読委員の人数は、特に規定しない。
5. 査読委員は、学術活動や臨床経験年数、最終学歴、生涯教育受講状況、所属地区、対象領域などを考慮し、学術局が選考を行う。特に、機関誌の査読については、学術活動実績を考慮する。

(査読の対象)

第3条 査読は、以下の原稿を対象に実施する。

1. 機関誌掲載を希望する投稿論文（学術局が依頼する論文、寄稿を除く）
 - ・ 学会での発表を希望する投稿演題
2. 原稿は、原則として本会会員が筆頭筆者の原稿に限る。

(査読委員の業務)

第4条 査読は、2名以上の査読委員によって行う。

2. 査読委員は、原稿内容を別記様式1及び2に則り審査し、以下のいずれかの決定を行う。
 - ・ 機関誌の査読結果 「掲載可」、「修正後掲載可」、「修正後再査読」
 - ・ 学会の査読結果 「採択」、「不採択」
3. 査読委員は、別記様式3に準ずる様式を用いて、査読結果を学術局長に報告する。
4. 査読委員の報告を踏まえ、機関誌においては編集委員会が、学会においては演題採択委員会が、原稿採択の総合的な判断を行う。
5. 学術局は、投稿者に別記様式4に準ずる様式を用いて査読結果を通知し、「修正」や「不採択」の場合、理由を明記する。

(機関誌掲載及び学会発表の最終判断)

第5条 査読結果が不当な場合、筆頭筆者は不服申し立てを行うことができる。

2. 機関誌掲載及び学会発表の可否の最終判断は、以下の者が判断する。
 - ・ 機関誌掲載への判断 学術局長
 - ・ 学会発表への判断 学会長

(規程の変更)

第6条 この規程の変更は、理事会の承認を必要とする。（試行期間に関する文言削除）

2. （試行期間の文言削除）

(附 則)

- ・平成23年6月1日 本規程の試行（平成24年3月31日まで）
- ・平成24年4月1日より施行

別記様式1 (機関誌用原稿査読指針)

| 原稿査読指針 (機関誌用) | |
|---|----------------------------------|
| 査読委員 殿 | 一般社団法人長崎県作業療法士会 学術局 機関誌 編集委員会 |
| <p>この指針を参考に、ご依頼申し上げました原稿の査読をお願いいたします。 査読結果は、編集委員会で原稿採択の可否を決定する際の資料にさせていただきます。 著者に修正を求める場合や不採用の場合には、具体的な理由や修正方法などわかりやすく明示してください。著者には査読者が特定できないように配慮して、フィードバックいたします。どうぞよろしく申し上げます。</p> | |
| <p>【論文に関する一般事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 表題は論文の内容を適切に表現し、適切な長さですか。 2. 著者の人数は適切ですか。 3. 「目的、はじめに」は、原稿執筆の動機や研究、報告目的を明確にしめていますか。 4. 「方法」、「結果」、「考察」は、「目的」と照らしてなされ、論文全体の構成は適切ですか。 5. 「結果」の表現、統計処理の方法などは適切ですか。 6. 「考察」は「結果」に基づきなされていますか。 7. 図表の挿入や仕上げは適切ですか。 8. 文献の引用の仕方は適切ですか。 9. 単語、専門用語、英字用語などに誤りはありませんか。 10. 文章の表現は適切ですか。 11. 原稿は、OT協会が示す「論文投稿に関する倫理指針」などの倫理的原則に則っていますか。 12. 個人を特定できないよう、倫理上の配慮を行っていますか。 | |
| <p>【投稿論文に対する追加事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 和文要旨は内容を簡潔に、かつ的確に表現していますか。 2. キーワードは適切ですか。 3. 「研究と報告」はオリジナリティーがありますか。 4. 論文の長さ、図表の数は規定に沿っていますか。(規定枚数に収まっていますか) 5. 図表の番号は本文中に記されたものと一致していますか。 6. 図表の名称や説明文は適切ですか。 7. 文献の引用の仕方は適切ですか。 8. 文献リストは投稿規定に従って書かれていますか。 9. 略語の正式名称が最初に記載されていますか。 10. 論文の種別(研究と報告、実践報告、短報など)は適切ですか。 | |
| <p>このほかにもチェックすべき点があると思われる場合は、それを含めてご報告ください。報告は、所定の用紙をご利用下さい。よろしく申し上げます。</p> | |

別記様式2 (学会用原稿査読指針)

| 原稿査読指針 (学会用) | |
|---|--------------------------------------|
| 査読員 殿 | 一般社団法人長崎県作業療法士会 長崎県作業療法学会 演題採択委員会 |
| <p>この指針を参考に、ご依頼申し上げました抄録原稿の査読をお願いいたします。 査読結果は、演題採択委員会で原稿採択の可否を決定する際の資料にさせていただきます。 本学会は全国学会の足がかりとして、新人作業療法士の教育的研鑽の場として始まった経緯があります。可能な限り採択の方向でご検討していただき、コメントの中で修正箇所等を具体的に指摘頂けたら幸いです。特に、生涯教育制度の現職者共通研修事例読み替えの抄録原稿については、アドバイスをいただければ幸いです。査読者が特定できないように配慮した上で、筆者にフィードバックいたします。どうぞよろしく申し上げます。</p> | |
| <p>【抄録原稿に関する一般事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 表題は論文の内容を適切に表現し、適切な長さですか。 2. 著者の人数は適切ですか。 3. 「目的、はじめに」は、原稿執筆の動機や研究、報告目的を明確にしめていますか。 4. 「方法」、「結果」、「考察」は、「目的」と照らしてなされ、論文全体の構成は適切ですか。 5. 「結果」の表現、統計処理の方法などは適切ですか。 6. 「考察」は「結果」に基づきなされていますか。 7. 図表の挿入や仕上げは適切ですか。 8. 文献の引用の仕方は適切ですか。 9. 単語、専門用語、英字用語などに誤りはありませんか。 10. 文章の表現は適切ですか。 11. 原稿は、OT協会が示す「論文投稿に関する倫理指針」などの倫理的原則に則っていますか。 12. 個人を特定できないよう、倫理上の配慮を行っていますか。 | |
| <p>【事例読替に関する事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. OT協会が示す「事例報告作成の手引」に則っていますか。 2. 「はじめに」、「事例紹介」、「評価」、「実施計画」、「経過」、「結果」、「考察」など、論文構成は適切ですか。 | |
| <p>このほかにもチェックすべき点があると思われる場合は、それを含めてご報告ください。報告は、所定の用紙をご利用下さい。よろしく申し上げます。</p> | |

別記様式3 (査読報告票)

| | | |
|--|--------|-----------|
| 査読報告票 (機関紙・学会) | | |
| 回答締切日: <input style="width: 100px;" type="text"/> / <input style="width: 100px;" type="text"/> | | |
| 論文表題・演題名: | | |
| 判定: 機関紙: | 1. 掲載可 | 2. 修正後掲載可 |
| 学 会: | 1. 採択 | 2. 不採択 |
| コメント: | | |
| 以上の通り報告いたします。 | | |
| 平成 年 月 日 | | |
| 査読委員: | | |

別記様式4 (査読結果回答票)

| | | |
|--|--|--|
| 長崎県作業療法士会 査読結果回答票 | | |
| 様 | | |
| 論文表題・演題名 | | |
| <p>委員会は、審査の結果、投稿者に対して下記の通り決定したのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>機関紙: 1. 掲載可 2. 修正後掲載可 3. 修正後再査読</p> <p>学 会: 1. 採択 2. 不採択</p> <p>(コメント)</p> | | |
| 以上 | | |
| なお、ご不明な点は学術局までお尋ね下さい。 | | |
| 平成 年 月 日 | | |
| 一般社団法人長崎県作業療法士会 会長 | | |